

MIYAZAKI Delicious Market 2023を開催！

宮崎県民の皆様へ、地元食材の美味しさを再確認し、関心を高めていただけるよう、宮崎の元気グルメが大集合した県内最大級のグルメフェスを開催します！

会場内では、JA宮崎経済連グループの取扱商品を販売する「みやざきうまいもん市場」、宮崎牛などの畜産物を販売する「ギュートとみやざきポクチキフェス」を同時開催するほか、水産物や宮崎県商工会議所と連携した商品の販売を行いますので、皆様ぜひお越しください！

- 開催期間 11月17日(金)～19日(日)
- 開催場所 イオンモール宮崎店南側駐車場 特設エリア、ヒナタテラス
- セレモニー 11月18日(土)9:30～
せんぐまきなどのイベントを予定しています！



消費者への理解醸成広告が宮日賞受賞！

2022年12月23日に宮崎日日新聞に掲載した、農畜産物の生産原価高騰に係る消費者への理解醸成広告が、第33回宮日広告賞を受賞しました！

宮崎日日新聞社より、『稲穂を持つ生産者と消費者が笑顔で向かい合う構図で、読者の目を引く。両者が感謝の気持ちを共有する一方通行でない関係性を巧みに表現している』点が受賞の決め手になったとのことでした。



2022年12月23日に宮崎日日新聞に掲載された理解醸成広告。

ニッポンエール日向夏

JA全農が、2023年1月に産地応援を目的とした「ニッポンエールプロジェクト協議会」を設立しました。協議会では食品メーカー8社が参画し、同じテーマで商品を開発・販売、共同でPRやキャンペーンを展開することで、産地を応援しています。

第1弾に宮崎県の「日向夏」が選ばれ、5月に協議会メンバーの6社がそれぞれのカテゴリーで日向夏を素材とした商品を開発・全国で販売しました。商品発表会では、参加した6社が日向夏の魅力を発信し、大々的にPRしていただきました。



東京で開催された商品発表会(右から5番目:坂下本部長)

宮崎県園芸生産者大会開催！

9月6日に生産者や取引市場の方々を広く参集した「宮崎県園芸生産者大会」が開催されました。

大会では、持続可能な農業の実現に向けた系統園芸事業の取組理解醸成として、生産者代表による産地の取組報告や、生活協同組合コープみやざきの日高理事長による基調講演が行われました。

会場内では、県産の農産物のPRも行われ、みやざきブランド農産物の陳列も行われました。



大会会場でのみやざきブランド農産物PR



みやざきブランド『かわら版』

No.10
2023年
秋号

みやざきブランド推進本部(宮崎県・JA宮崎経済連)

みやざきブランド産地の動きや品目ごとの取組を広く紹介するみやざきブランド『かわら版』。

今回は、商品ブランド認証制度の見直しや、みやざきブランド・バリューチェーンパートナーの取組、各種プロモーションについて紹介します。



令和5年度トピックス

1 「産地づくり」「人づくり」「商品づくり」

◆ブランド対策の要“商品ブランド認証制度”の見直し

食の安全をベースとしながら、“グリーン”などの社会情勢に対応し、生産者がPRしやすく、消費者にもわかりやすい商品ブランドへの展開に向けて、見直しに取り組んでいます。

見直しの方向性

- 個別基準のカテゴリーを集約
- 複数のカテゴリーで認証を可能に
- 認証ブランド名と商品名を一致
- 共通基準のチェック体制を一歩化

- ・土づくりの実践
- ・県版GAPの実施
- ・残留農薬検査の実施

ひなたチェック(仮称)の実施
県版GAPは
国際水準にレベルアップ

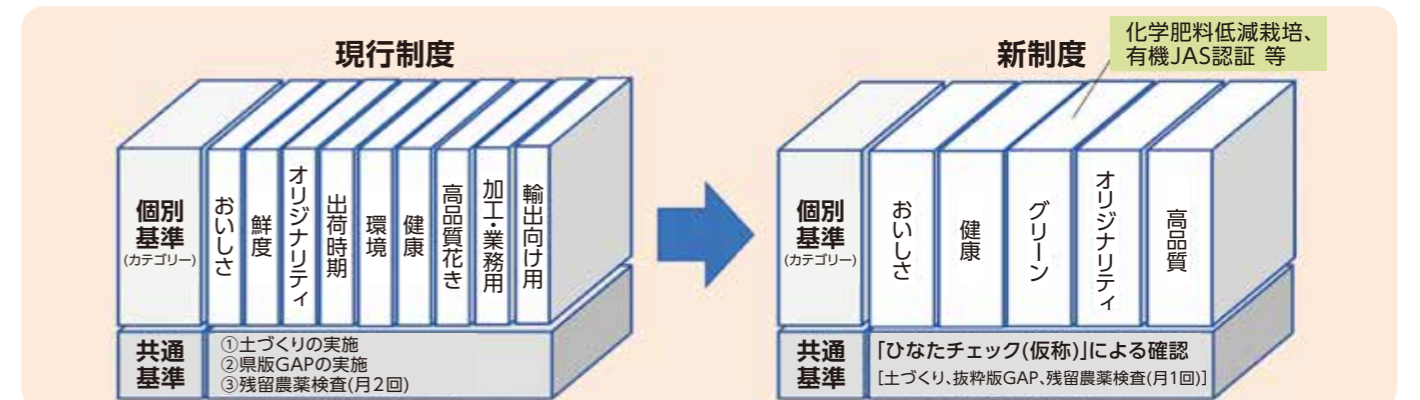
GAPの5分野



みやざきブランド推進本部 事務局長 大田 直



みやざきブランド認証制度が創設されてからの20年で消費者ニーズは大きく変化しました。変化に対応しつつ、産地の想い・努力を消費者に届けられるブランドを維持するために一丸となって取り組んでいきたいと思います。



◆G7宮崎農業大臣会合開催！

令和5年4月22～23日にG7宮崎農業大臣会合がシーガイアコンベンションセンターにて開催されました。21日に開催された歓迎レセプションでは、宮崎牛や完熟マンゴー、かんしょ、椎茸など、県産農畜産物を使ったメニューが振る舞われ、食を通じたおもてなしPRが行われました。

また、23日の現地視察では、宮崎市内のマンゴーを栽培しているハウスや県立宮崎農業高校を視察。マンゴーの収穫体験や生徒の実習成果発表を通じて、宮崎の農業への理解を深めていただくことができました。



G7歓迎レセプションでの振る舞い

2 「ファンづくり」「取引づくり」

◆完熟マンゴー「太陽のタマゴ」が生誕25周年を迎えました！

完熟マンゴー「太陽のタマゴ」は販売が開始されてから25年目を迎えました。これを記念し、5月25日の「みやざきマンゴーの日」に合わせて、アミュプラザみやざき駅前広場にてセレモニーが開催されました。セレモニーでは振る舞いや即売会が行われたほか、マルシェも開催され、多くの方で賑わいました。また、宮崎空港での振る舞いや量販店でのフェアなど、様々なイベントが開催されました。



ありがとう 25周年



25周年誕生祭



「太陽のタマゴ」河野知事表敬



空港での振る舞い



コープみやざきでのフェア



九州屋でのフェア

◆みやざきへべすフェアを開催しました！

9月1日から30日までの1か月間、東京、大阪、福岡、宮崎の4エリアにて、「みやざきへべすフェア」を開催しました。フェアの対象店舗では、へべすを使用したうどんやパウンドケーキ、肉や魚にへべすを合わせたメニュー、へべすを使ったお酒など、今しか楽しめないオリジナルメニューが提供されました。多くの消費者がオリジナルメニューを楽しみ、認知度向上につながりました。



冷やしへべすうどん(東京)



へべすカクテル(宮崎)



へべすサーモンポキ(大阪)



へべすフェアポスター

本年度は、9月6日のへべすの日に合わせて様々なイベントやフェアが開催されました。9月2日にはへべす発祥の地である日向市にてイベントも開催され、多くの来場者で賑わいました。



イオン九州でのフェア(8/26-27)



「ヒュー!日向 食の祭典 運命のレシピ」



運命のレシピ(地頭鶏料理)

◆「Karada Good Party 2023」を開催しました！

7月7日に、「みやざきビタミンゴーヤー」、「宮崎ブランドポーク」、「みやざきへべす」、「みやざき乾しいたけ」などのビタミン豊富な旬の農畜産物を用いた16種のオリジナルメニューを楽しむ、「Karada Good Party 2023」を開催しました。生産者も登壇し、参加者に農畜産物の紹介を行ったり、農畜産物の理解を深めるクイズ大会を行いました。



イベントオリジナルメニュー



生産者による品目紹介の様子



イベントの様子

3 「取引づくり」「物流づくり」「商品づくり」

◆みやざきブランド・バリューチェーンパートナーとの取組をご紹介します！イオン九州(株)とのトップ会談・トップセールス

5月19日～21日の3日間、「ど〜んっ!と宮崎マルシェ」が九州内のイオン、マックスバリュ等、70店舗で開催され、完熟マンゴーや宮崎牛などの宮崎県産農畜水産物やその加工品、合わせて170以上の商品が販売されました。

20日には、イオンモール筑紫野(福岡県)にて、イオン九州(株)柴田祐司代表取締役社長、永山寛理前宮崎県副知事、JA宮崎経済連坂下栄次代表理事会長らによるセレモニーイベントを開催し、宮崎の食や観光をPRしました。



イオン九州(株)柴田社長、永山前副知事らとのトップセールス



イオン九州(株)とのトップ会談

セレモニーに先立って開催されたトップ会談では、柴田社長らへ宮崎県産農畜水産物の魅力を紹介し、連携のさらなる強化について合意されました。

令和5年度は9つのバリューチェーンパートナーと様々な取組を行います！

◆イオンリテール

西日本地域を中心に428店舗展開している量販店。バリューチェーンパートナーとしての取組は5年目であり、エシカル消費を訴求するキャンペーンの開催など、積極的に宮崎県産農畜産物のPR・販売促進に取り組んでいただいています。



5月3日～30日に実施されたマストバイキャンペーンのチラシ

◆(株)フジ

四国・中国地域を中心に102店舗展開している量販店。バリューチェーンパートナーとしての取組は5年目であり、定期的な総合品目フェアの開催や、栄養機能食品の販売を実施していただいています。

昨年11月に(株)フジの山口社長、永山前宮崎県副知事、平島JA宮崎経済連副会長らでトップセールスも実施し、連携の強化を図りました。



「みやざきビタミンゴーヤー」の試食宣伝販売の様子

◆ユニー(株)

東海・北陸・関東地域を中心に131店舗展開している量販店。バリューチェーンパートナーとしての取組は2年目であり、昨年度は他の量販店に先駆けて試食宣伝販売を解禁し、積極的に県産ピーマンを販売していただきました。

本年度は、JA宮崎経済連とユニー(株)との連携を示す販売促進用シールを作製し、7月に実施した試食宣伝販売で使用しました。



販売促進用シール

【その他のバリューチェーンパートナー】(株)九州屋、サミット(株)、京都生協、コープみやざき、(株)エーコープみやざき